3．固定資産の減損

⑴　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価格等の概要

固定資産の種類及び用途	場所	帳簿価額	減損損失累計額
建物		938,567,640円	691,525,374円
研修施設	東京都港区白金台４丁目273番57	937,736,164円	690,693,898円
倉庫兼宿舎	東京都世田谷区桜新町１丁目495番10	831,476円	831,476円
構築物		6,920,247円	5,210,811円
研修施設塀	東京都港区白金台４丁目273番57	6,480,352円	4,770,916円
宿舎用地石垣	福岡県筑紫野市二日市北２丁目296番20	439,895円	439,895円
機械及び装置		342,798円	—円
研修施設厨房設備	東京都港区白金台４丁目273番57	342,798円	—円
工具器具備品		1,905,500円	—円
研修施設備品	東京都港区白金台４丁目273番57	1,905,500円	—円
土地		1,608,300,000円	120,730,000円
研修施設敷地	東京都港区白金台４丁目273番57	717,000,000円	36,000,000円
職員宿舎敷地	東京都世田谷区祖師谷１丁目149番１、13、14	106,000,000円	—円
倉庫兼宿舎敷地	東京都世田谷区桜新町１丁目495番６、10	98,100,000円	—円
旧職員宿舎敷地	福岡県福岡市中央区地行４丁目１番９	126,000,000円	15,500,000円
旧職員宿舎敷地	福岡県福岡市城南区鳥飼４丁目16番18、19	122,000,000円	—円
宿舎用地	福岡県太宰府市朱雀２丁目９番36	63,400,000円	8,360,000円
宿舎用地	福岡県筑紫野市二日市北２丁目296番20	32,700,000円	12,770,000円
倉庫敷地	福岡県福岡市博多区吉塚５丁目110番、112番	260,000,000円	46,150,000円
倉庫敷地	福岡県糟屋郡粕屋町酒殿924番１、８	67,200,000円	—円
書庫敷地	福岡県糟屋郡篠栗町高田258番13	15,900,000円	1,950,000円

⑵　減損の認識に至った経緯

減損の認識を行った固定資産については、不用資産として売却処分方針を決定し、平成20年９月１日及び平成20年12月８日、売却入札公告を開始したため、減損を認識し、減損損失累計額の測定を行いました。

⑶　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

資産区分	損益計算書に計上した金額	損益外減損損失相当額
建物	—円	691,525,374円
構築物	—円	5,210,811円
機械及び装置	—円	—円
工具器具備品	—円	—円
土地	—円	120,730,000円
合計	—円	817,466,185円

⑷　複数の固定資産を一体として判定した資産の概要及び当該資産が一体としてそのサービスを提供するものと認めた理由

研修施設に関する以下の資産については、全体で一つのサービスを提供する施設であるため、一体として減損の判定を行いました。

建物（研修施設）
構築物（研修施設塀）
機械及び装置（研修施設厨房設備）
工具器具備品（研修施設備品）

⑸　回収可能サービス価額が、正味売却価額である場合には、その旨及び算定方法の概要

減損の対象とした資産は、使用の停止と売却処分を決定しましたので、回収可能サービス価額を正味売却価額とし、その算定にあたっては、不動産鑑定士による鑑定評価を行いました。

Ⅲ．キャッシュ・フロー計算書注記

資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	36,142,406,589円
定期預金	△　34,394,502,903円
資金期末残高	1,747,903,686円

Ⅳ．有価証券関係

１．満期保有目的の債券で時価のあるもの

区分	当事業年度（平成21年３月31日）		
	貸借対照表日における貸借対照表計上額(円)	貸借対照表日における時価（円）	差額（円）
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	39,903,791,223	40,460,985,000	557,193,777
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	25,742,513,653	21,078,580,000	△　4,663,933,653
合計	65,646,304,876	61,539,565,000	△　4,106,739,876